

# 多様性（ダイバシティ）で世界オンリーワンをめざす広島文教高校

教育企画室 吉村 明

広島文教高校は、2018年から5つの特色あるクラスを新設しました。各クラスとも、生徒の夢や希望が叶えることを目標にしています。

①スーパー選抜クラスは、東京大学や京都大学、慶応大学や早稲田大学、医学部志望など最難関の国立大学や私立大学をめざします。また、中期留学などを通じて海外の大学の進学にも力を入れ、インターナショナルな人材を養成します。英数を中心に少人数授業を行い、個々の学力に合った教材や指導法を駆使します。放課後補習や夏期・冬期休暇講座のほか、年間を通じて大手予備校「河合塾」に通って、特別な受験対策授業を受けます。日本一の通信添削会社「Z会」における最難関レベルにも挑戦します。世界でも著名な語学学校「ベルリッツ」と特別提携し、有能なネイティブを本校に招いてレッスンを受けることができます。特待生制度も充実しており、授業料免除のほか、予備校の受講料助成や中期留学費用の一部助成もあり、入学後のサポートが評価されています。

②進学選抜クラスは、広島大学など有名国公立大や難関私立大学をめざします。2年生までに基礎基本をしっかりと学び、3年生では受験に特化した授業や補習のほか、本校で行う大手予備校の出前講習にも参加できます。英検などの資格取得にも力を入れています。英検に特化した補習を週2回行い、本校のネイティブ教員によるインタビュー対策講座もあります。

③こども教育クラスは、保育園や幼稚園、小中高の教諭など将来「先生」になりたい生徒で構成しています。教育者養成で全国的にも実績がある附属の広島文教大学と連携し、高校3年と大学4年の7年一貫教育で、確実に採用試験に合格して先生になることをめざします。教育現場でいきるピアノや運動の実技、幼稚園や学校に出向いての実習を行います。より質の高くスキルがあり、現場力のある先生をめざし、通常授業のほか教育理論や実技などのオリジナル授業を展開しています。

④スポーツ・カルチャークラスは、文武両道を柱に、スポーツや文化・芸術など一芸に秀でた生徒を募集しています。国際的に活躍するアスリートや指導者、海外を舞台に輝く芸術家や文化人を養成します。また、海外から日本語を勉強したい生徒や帰国子女も大いに受け入れています。実際に、中国や東南アジアからの生徒もおり、着実に日本語力を身に付けています。このクラスは、単位制を導入しています。高校卒業に必要な単位を取得する科目とともに、スポーツ理論やスポーツ実技、専門家の講演、大学で日本語教育を履修した教員や元アナウンサーによる日本語教育など個人の特性を生かすための科目を設定しています。卒業単位を取得すれば、時間を有効活用でき、海外や国内遠征、全国大会出場など活躍の場が広がります。女子高生専用の寮も完備、心身ともにサポートしています。

⑤総合進学クラスは、地元を中心とした国公立大学や私立大学の進学のほか、看護師や介護士などの専門学校や就職など多彩な進路に対応します。創立時から70年間、脈々続く「礼法の授業」で、茶華道や着物の着付け、あいさつや言葉遣い、マナーなどをみっちり学びます。「凛として、さやかに」をモットーに、グローバルな時代だからこそ忘れてはいけない日本人としての心を育みます。通常、7時間授業を終えると、放課後はみっちり2時間程度、クラブ活動に取り組み、文武両道を体現しています。自立した国際感覚のある人材を輩出するため、修学旅行は、①台湾旅行②カナダホームステイ③3カ月から6カ月の中期留学—の3つから選ぶことができます。

広島文教高校は、ICT教育で先駆的な取り組みを行い、注目を集めています。全校生徒にiPadを配り、授業のほか、予習や復習、学習動画「スタディサプリ」に取り組んでいます。スピーキングソフトによる自主学習や、スカイプを活用したネイティブとのオンライン英会話など、積極的にICTを活用しています。また、教師の9割程度が常勤教員で、生徒の安心安全に配慮した、きめ細かい対応を心掛けています。他校と比べて、いじめなどの問題がほとんどなく、不登校などの長期欠席者も少なく、生徒や保護者、出身中学校の先生方から信頼を得ています。